

西南学院コンサート in チャペル

# ドイツ大聖堂の風

ドイツを代表する二つの合唱団が九州初上陸

第一公演

フライブルク大聖堂  
Freiburger Domsingknaben  
少年合唱団

2018.8.18 [土] 15時開演  
(14時半開場)

指揮: B. ベーマン (フライブルク大聖堂音楽楽長兼大聖堂付属音楽学校校長)

G.P. パレストリーナ、J.S. バッハ、F. メンデルスゾーン、J. ブラームス、他



第二公演

アンサンブル・  
Ensemble Vocapella Limburg  
ヴォカペラ・リンブルク

2018.9.1 [土] 15時開演  
(14時半開場)

指揮: T. マイスター パイプオルガン(賛助出演): 安積 道也(西南学院音楽主事)

F. メンデルスゾーン、V. ウィリアムズ、F. プーランク、M. レーガー、他

会場(両公演) / 西南学院大学チャペル

入場料

一般(各公演) 2,000円(前売り1,800円)

全席自由(未就学児の入場はご遠慮ください)

託児サービスあり  
(詳細は裏面へ)

二公演通し券 3,500円(一般券のみ) 学生 500円(一律)

お問い合わせ・  
チケット取扱い

TEL: 092-823-3274

主催: 西南学院

(株)キャンパスサポート西南 URL: <http://www.cs-seinan.co.jp>  
〒814-0006 福岡市早良区百道1丁目14-29

後援: 福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、  
朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社

# ドイツ大聖堂の風

## 少年合唱と男声合唱の極み

第一公演では、ドイツを代表する少年合唱団が福岡に初登場。60名余りの少年たちによる至極のアカペラが、福岡屈指の音響を誇る西南学院大学チャペルに響く。続いて第二公演には新進気鋭のヴォーカル・アンサンブル・ヴォカペラがついに初来日！数々のコンクール受賞歴を持つ世界トップレベルの男声アンサンブルが超絶技巧を要するプログラムを披露。必聴の二公演が福岡の夏に風を送る。

### フライブルク大聖堂少年合唱団 Freiburger Domsingknaben



ドイツにおける名門少年合唱団のひとつに数えられる。その歴史は古く、少年と男声の声域で構成される大聖堂の声楽アンサンブルとして、8世紀以前にまで遡ることができ、20世紀までは、早朝のミサ、夕べのミサ及び日曜日と祝日のミサにて歌唱してきた伝統を持つ。

大聖堂少年合唱団は、国家社会主義時代に解散を余儀なくされたが、1970年に前大聖堂音楽監督である高位聖職者ライムント・フーク博士によって再結成。現在では、フライブルク大聖堂での典礼音楽担当という主務以外に、ロンドンフィルハーモニー、南西ドイツ放送交響楽団、エルプフィルハーモニー交響楽団、フライブルク・フィルハーモニー交響楽団などの共演も多数。2017年11月には、P.エドヴィッシュ指揮にて、H.W.ヘンツェ作曲「メドーサの筏」を、ハンブルクの完成したてのエルプフィルハーモニーで共演した。また、アカペラ及びオラトリオ作品における数多くのCD録音に加えて、ラジオ、テレビでの出演も多い。フライブルク大聖堂少年合唱団は、これらの音楽活動に対して、多数の表彰及び音楽賞を受賞している。

2003年には、現音楽監督ボーリス・ペーマンが就任。ドイツはもとより、ヨーロッパ、カナダ、南アメリカ、オーストラリア等にて、国外演奏ツアーを数多くこなし、日本には、1995年以来、今回4度目の来日を果たす。

<http://www.freiburger-dommusik.de/index.php/chorformationen/domsingknaben>

<https://www.facebook.com/freiburgerdomsingknaben/>

### アンサンブル・ヴォカペラ・リンブルク Ensemble Vocapella Limburg



2007年に設立されたEnsemble Vocapella Limburgは、リンブルク大聖堂少年合唱団とともに歌い、同じ音楽的背景を共有してきた若い男性メンバーからなり、トリスタン・マイスターの指導の下、ハイレベルな男声合唱に取り組んでいる。

この合唱団はブダペスト国際合唱コンクール(2013)、ヘッセン合唱コンクール(2013、シュリッツ)、ドイツ合唱コンクール(2014、ワイマール)、ヴァルナ国際合唱コンクール(2016)にて1位およびカテゴリー優勝するなど、多数のコンクールで目覚ましい成績を収めてきた。2012年にはデビューCD "In der Ferne" をリリースし、その後ドイツ合唱コンクールにおいては現代音楽特別賞に加え、RondeauプロダクションとのCDアルバム "Vom Werden und Vergehen" (2016年発売)の制作権を獲得し、更に2016~2017年には、世界で初となるM.レーガーのアカペラ男声合唱曲全集CD (2枚組)をリリースした。レパートリーは全ての時代の宗教的・世俗的男声合唱曲を網羅しており、ルネサンス期作品から、著名な作曲家に委託された現代音楽作品初演まで幅広い。

これらの優れた功績により、定期的にドイツ国内外の演奏機会に招待されており、これまでにブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ハンガリー、ベルギー、ブルガリアそしてドイツ全土にて演奏ツアーを行ってきた。初来日となる今回は、福岡のほか東京、松山で演奏する。

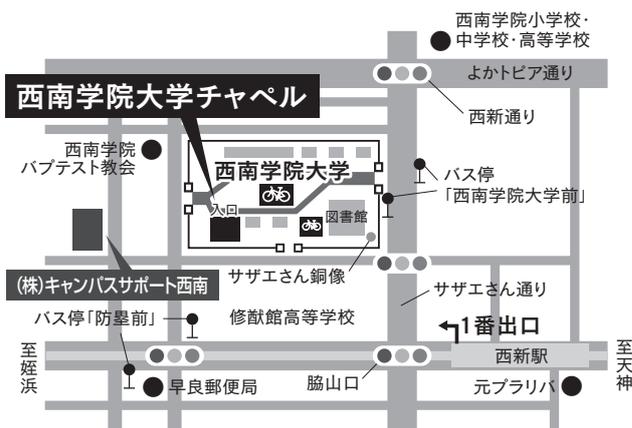
<https://ensemble-vocapella.de/>

## ACCESS

### 会場への交通案内 (西南学院大学チャペル)

- ・地下鉄空港線「西新駅」下車、1番出口より徒歩10分
- ・「防塁前」「西南学院大学前」バス停から徒歩5分

※駐車場がございませんので公共交通機関をご利用下さい。



## 託児サービスのご案内

(満2歳~小学校入学前のお子様)

ご希望の方は、チケット購入の上、各公演の1週間前迄に下記にお申し込み下さい。

**有料** 料金1,000円



**(株) テノ. サポート**

(月~金曜日9:00~18:00)

☎ 0120-8000-29

☎ 092-263-3580